

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学会津医療センター呼吸器外科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年2月

福島県立医科大学会津医療センター呼吸器外科学講座 樋口 光徳

■ 研究課題名

肺癌検出のための胸部 X 線写真読影支援人工知能（AI）の開発

■ 研究期間

2026年2月 ～ 2029年3月

■ 研究の目的・意義

肺がんは依然として我が国におけるがん死亡の主要因であり、早期発見が予後改善の鍵を握ります。胸部 X 線写真は安価かつ簡便であるため、肺がん検診や日常診療の場で広く用いられています。しかし肺結節の見逃しは時折社会問題となり、医師の経験や読影条件によって感度が大きく左右される課題もあります。我々はこれまで、肺結節検出支援 AI を開発し、放射線科医に匹敵する性能を確認してきました。今回新たに横浜市立大学との共同研究として、さらに正確度が高く臨床現場で使用可能な胸部 X 線読影支援 AI モデルを開発・検証します。本研究は、胸部 X 線写真における肺がん早期発見能の向上、放射線科医不足地域における診断支援、ならびに地域検診体制の質の向上に役立つものです。

■ 研究対象となる方

2017年1月から2020年12月までに福島県立医科大学附属病院および会津医療センター附属病院で肺がんに対して手術を受けた患者さんと、同期間に福島県保健衛生協会が実施した肺がん検診を受診した方が対象になります。

■ 研究の方法

対象となる方の胸部 X 線写真と読影所見および2次健診を受診された方の追跡データより胸部 X 線写真の異常の有無を判断するとともに、受診者の年齢、性別、喫煙歴、既往歴、肺がんで治療を受けた方に関しては肺がんの組織型などについてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年3月1日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学会津医療センターを中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者、および既存試料・情報の提供のみを行う機関とその提供する者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学会津医療センター呼吸器外科学講座 教授 樋口光徳
共同研究機関 研究責任者	・横浜市立大学データサイエンス学部 准教授 檜作彰良 ・福島保健衛生協会 会長 鈴木順造

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

当院を含めた研究機関等の診療情報は氏名等の情報を削除し研究IDを付与した状態でUSBなどの情報記録媒体を用いて横浜市立大学へ送られます。研究代表者はデータ解析のため共同研究機関に必要なに応じて情報を共有します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理者は、福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系・情報系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒969-3492 福島県会津若松市河東町谷沢字前田2-1番地2

公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター呼吸器外科学講座 担当：樋口光徳

電話：0242-75-2100

e-mail：higuchi@fmu.ac.jp